

2011年3月期

決算説明会

2011年 6月2日



2011年3月期 実績 前期比

【連結】

(単位:百万円)

	10年3月期 実績	11年3月期 実績	差異	増減率	11年3月期 期初予想 (10.5.18発表)
情報・印刷・産業システム機材	33,263	30,569	△2,693	△8.1%	28,337
金融汎用・選挙システム機材	5,843	6,200	356	6.1%	6,778
紙 ・ 紙 加 工 品	7,334	6,602	△732	△10.0%	7,000
そ の 他	227	232	4	2.0%	233
売上高合計	46,669	43,604	△3,064	△6.6%	42,348
営業利益	3,557	1,870	△1,686	△47.4%	1,343
経常利益	3,766	2,016	△1,750	△46.5%	1,395
当期利益	2,254	675	△1,579	△70.0%	802
1株利益	283円74銭	85円00銭			

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2011年3月期 実績 前期比

【 単 体 】

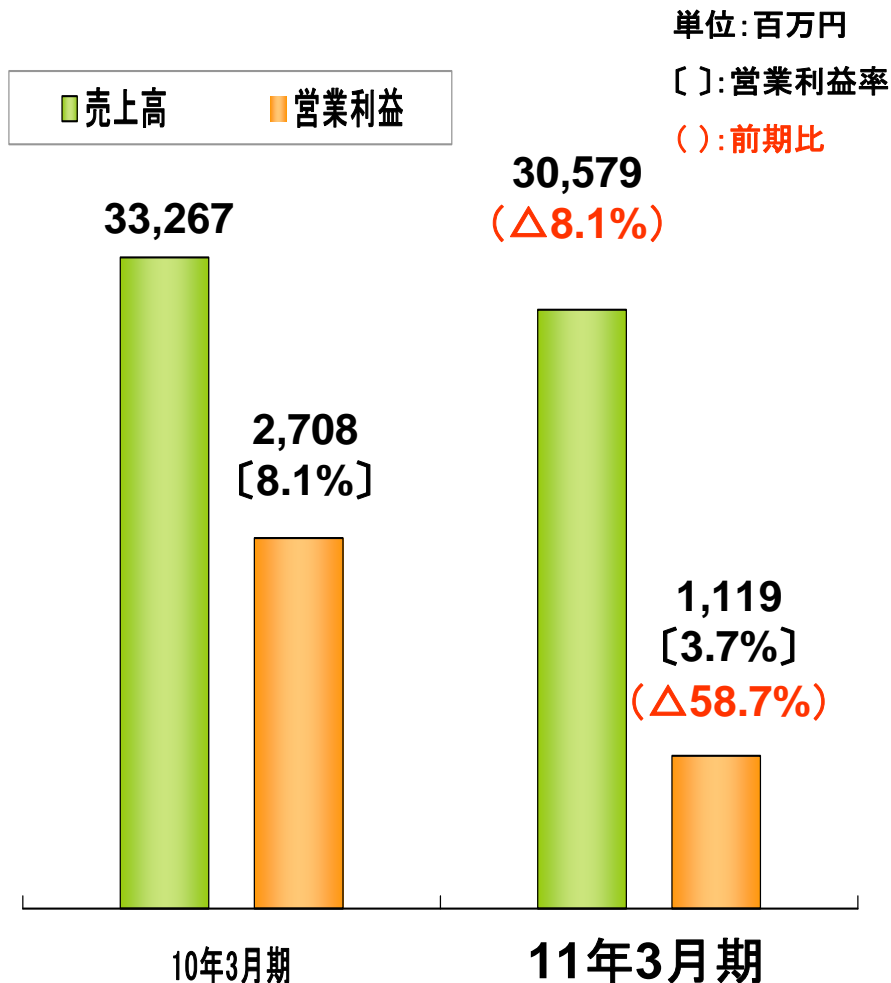
(単位:百万円)

	10年3月期 実績	11年3月期 実績	差 異	増 減 率	11年3月期 期初予想 (10.5.18発表)
情報・産業システム機材	16,017	11,424	△4,593	△28.7%	9,850
印刷システム機材	15,436	17,026	1,590	10.3%	16,500
金融汎用システム機材	2,598	2,496	△101	△3.9%	3,050
選挙システム機材	3,250	3,692	441	13.6%	3,702
紙 ・ 紙 加 工 品	7,334	6,602	△732	△10.0%	7,000
売上高合計	44,637	41,242	△3,394	△7.6%	40,102
営業利益	2,281	931	△1,350	△59.2%	846
経常利益	2,528	1,128	△1,400	△55.4%	972
当期利益	1,445	190	△1,254	△86.8%	534
1株利益	181円87銭	24円03銭			

セグメント情報(前期比)

■ 情報・印刷・産業システム機材

売上高・営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 305億79百万円(前期比8.1%減)

■情報システム機材:

文書のデジタル化業務の受注や、スキャナーなど電子化機器の販売は堅調に推移するも、前期に大幅伸長したデジタル化業務の反動で減収。

■印刷システム機材:

機材需要に若干の回復の兆しが見られ、印刷機器および印刷材料の販売とも順調に推移し増収。

営業利益

営業利益: 11億19百万円(前期比58.7%減)

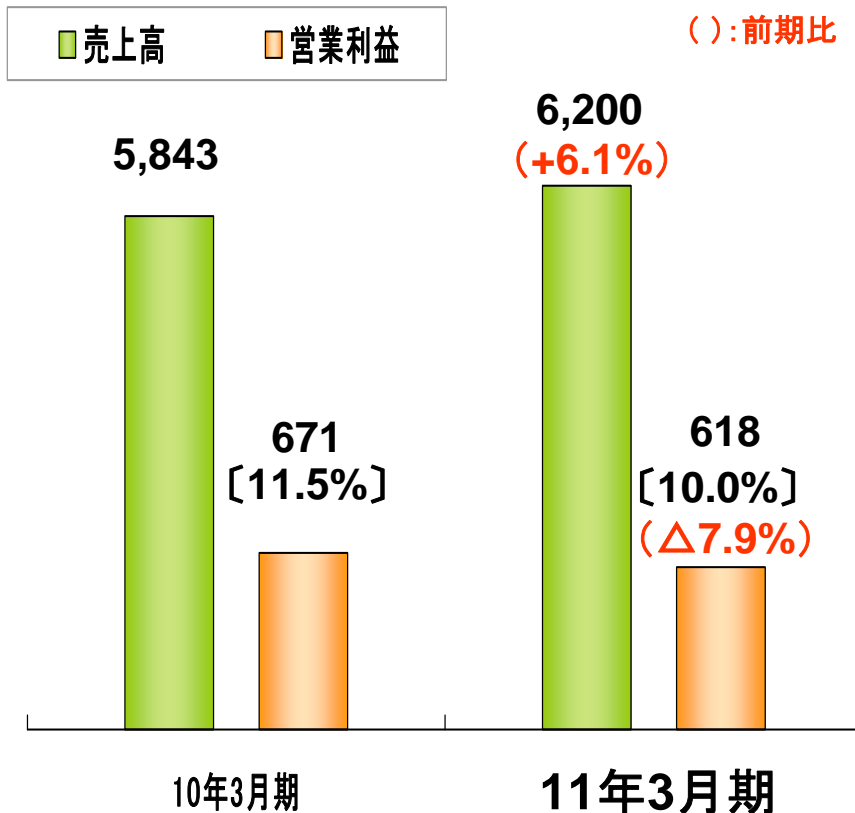
■ 文書デジタル化業務の減少影響と利益率低下により減益。

セグメント情報(前期比)

金融汎用・選挙システム機材

売上高・営業利益

単位:百万円
〔〕:営業利益率
():前期比



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 62億円(前期比6.1%増)

■選挙システム機材:

投票用紙読取分類機の新製品の投入効果もあり、参議院選挙や統一地方選挙向け機材の販売が順調に推移し増収。

■金融汎用システム機材:

主力市場(金融機関・流通市場)の需要低迷の影響を受け、若干減収。 *「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高についてはP.1下段の単体表を参照。

営業利益

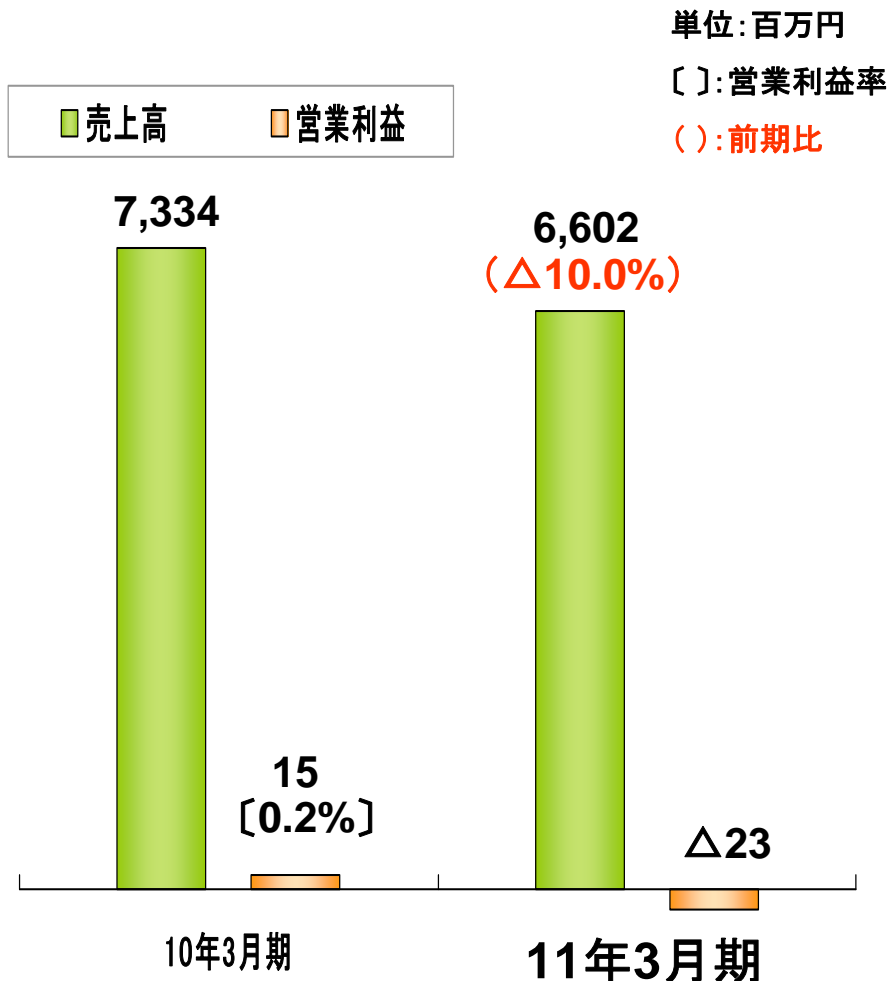
営業利益: 6億18百万円(前期比7.9%減)

■金融汎用システム機材の減収と、選挙システム機材の利益率低下により減益。

セグメント情報(前期比)

■ 紙・紙加工品

売上高・営業利益



ポイント

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む

売上高: 66億2百万円(前期比10.0%減)

- 商業印刷の需要減少による塗工印刷用紙の販売減に加え、印刷材料用感光材包装用紙などの販売が落ち込み減収。

営業利益

営業損失: 23百万円(前期は営業利益15百万円)

- 減収の影響により営業損失。

特別損失（2011年3月期）

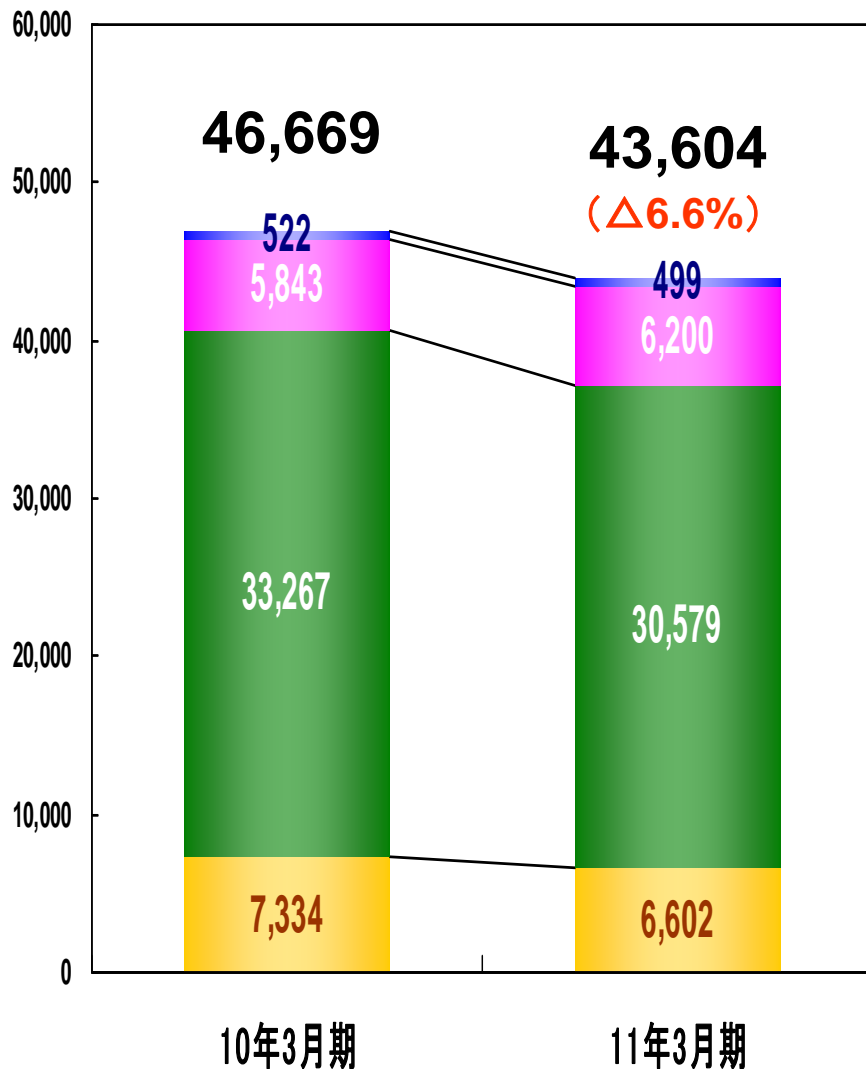
【主な項目】

- | | |
|-------------|---------|
| ① 退職給付制度改定損 | 4億80百万円 |
| ② 有価証券の減損処理 | 1億82百万円 |

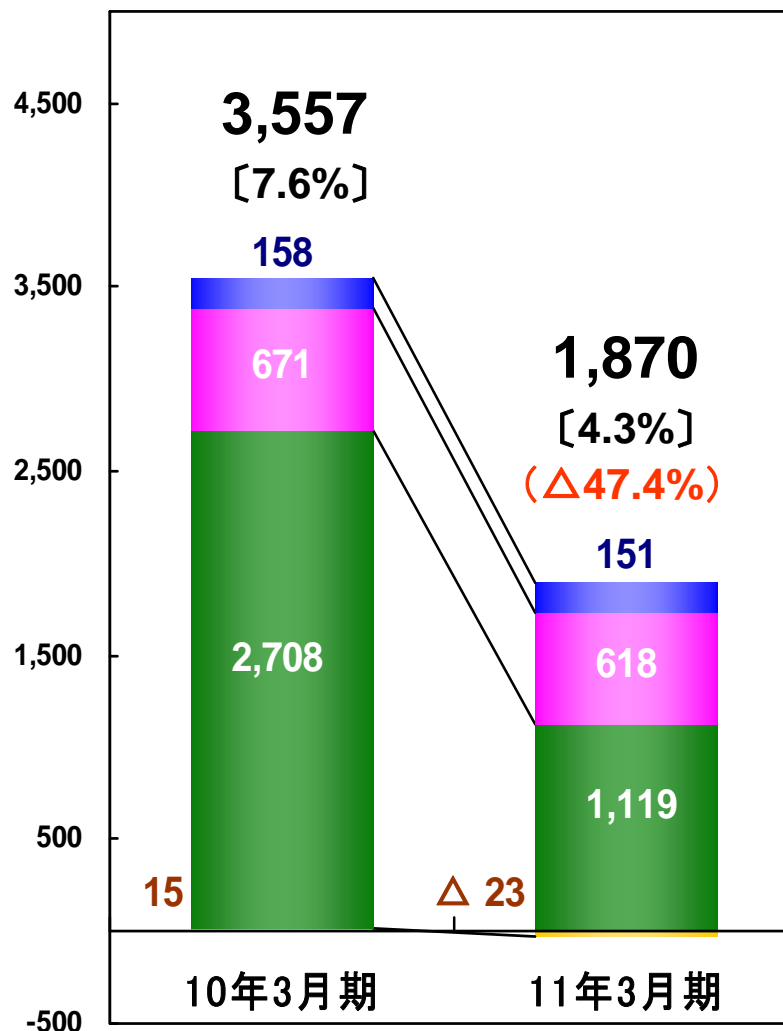
セグメント別売上高・営業利益(前期比)

売上高

*セグメント間の内部売上高を含む



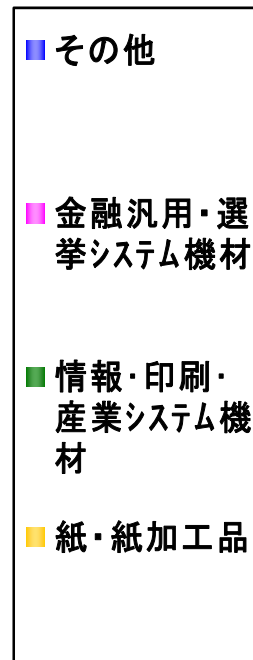
営業利益



単位:百万円

[]:営業利益率

():前期比



2011年3月期 実績 前期比

【連結】

* 各セグメント間の内部売上高を含む

■ セグメント別売上高・営業利益

(単位:百万円)

		10年3月期 実績	11年3月期 実績	差異	増減率
情報・印刷・産業 システム機材	売上高	33,267	30,579	△2,687	△8.1%
	営業利益	2,708	1,119	△1,588	△58.7%
金融汎用・選挙 システム機材	売上高	5,843	6,200	357	6.1%
	営業利益	671	618	△53	△7.9%
紙・紙加工品	売上高	7,334	6,602	△732	△10.0%
	営業利益	15	△23	△39	—
その他	売上高	522	499	△22	△4.3%
	営業利益	158	151	△6	△4.1%
消 去	売上高	△298	△277	21	
	営業利益	3	4	1	
合 計	売上高	46,669	43,604	△3,064	△6.6%
	営業利益	3,557	1,870	△1,686	△47.4%

2012年3月期 見通し 前年比

売上高 国政選挙の実施予定なく、選挙システム機材が大幅減少。

利益 選挙機材の減収影響と、文書デジタル化業務の減収・利益率低下により減益。

【連結】

(単位:百万円)

	11年3月期 実績	12年3月期 見通し	差異	増減率
情報・印刷・産業システム機材	30,569	30,121	△448	△1.5%
金融汎用・選挙システム機材	6,200	5,431	△768	△12.4%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,602	6,900	297	4.5%
そ の 他	232	234	2	1.1%
売上高合計	43,604	42,688	△916	△2.1%
営業利益	1,870	1,058	△812	△43.4%
経常利益	2,016	1,143	△872	△43.3%
当期利益	675	634	△41	△6.1%
1株利益	85円00銭	79円83銭		

*「金融汎用システム機材」と「選挙システム機材」の個別売上高については単体の表を参照してください。

2012年3月期 見通し 前年比

【 単 体 】

(単位:百万円)

	11年3月期 実績	12年3月期 見通し	差 異	増 減 率
情報・産業システム機材	11,424	10,600	△824	△7.2%
印刷システム機材	17,026	17,100	73	0.4%
金融汎用システム機材	2,496	3,200	703	28.2%
選挙システム機材	3,692	2,200	△1,491	△40.4%
紙 ・ 紙 加 工 品	6,602	6,900	297	4.5%
売上高合計	41,242	40,000	△1,241	△3.0%
営業利益	931	746	△185	△19.9%
経常利益	1,128	894	△234	△20.8%
当期利益	190	536	345	181.0%
1株利益	24円03銭	67円52銭		

利益配分について(配当金)

基本方針: 「内部留保の充実」と「業績に応じた利益還元」



11年3月期の配当金

- 中間配当(実施): 普通配当 10円 + 特別配当 5円 = 15円
- 期末配当(予定): 普通配当 10円 + 特別配当 3円 = 13円

年間配当金

28円

配当金推移:

07年3月期実績: 年間配当24円(普通配当16円 + 創立60周年記念配当8円)

08年3月期実績: 年間配当27円(普通配当20円 + 特別配当7円)

09年3月期実績: 年間配当20円(普通配当20円)

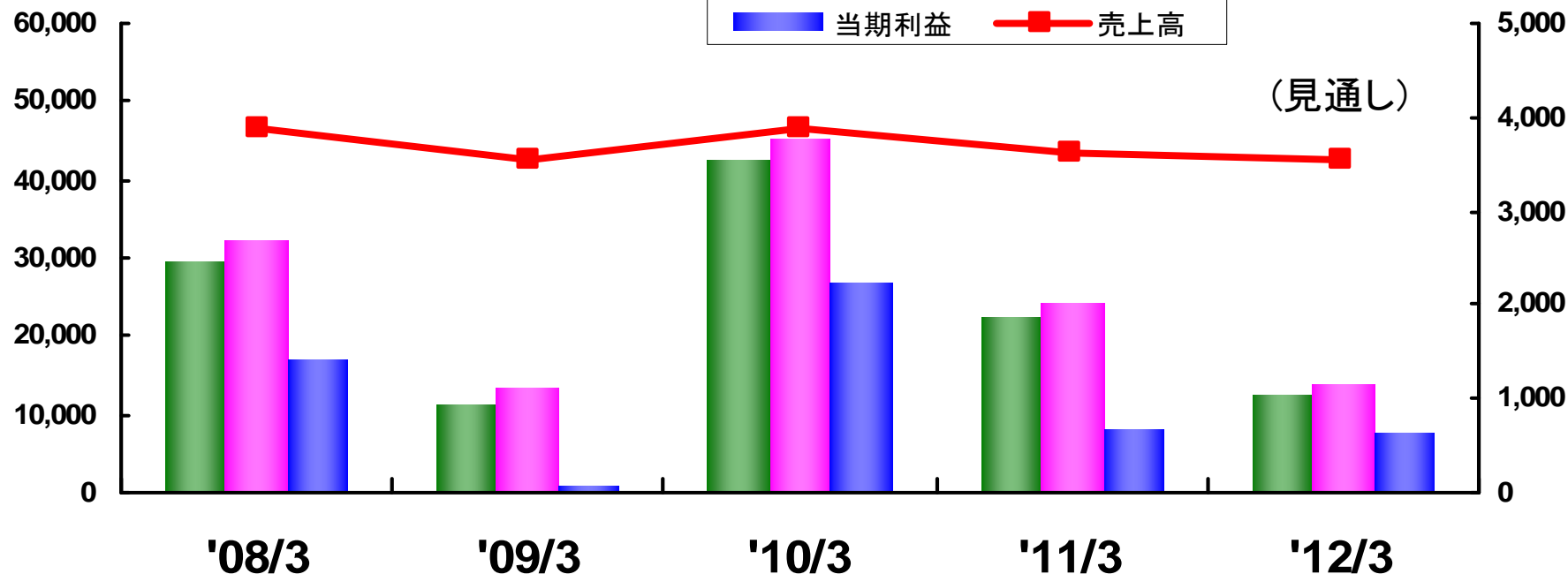
10年3月期実績: 年間配当35円(普通配当20円 + 特別配当15円)

11年3月期 : 年間配当28円(普通配当20円 + 特別配当8円)

12年3月期予定: 年間配当20円(中間配当10円 + 期末配当10円)

売上・利益の推移（連結）

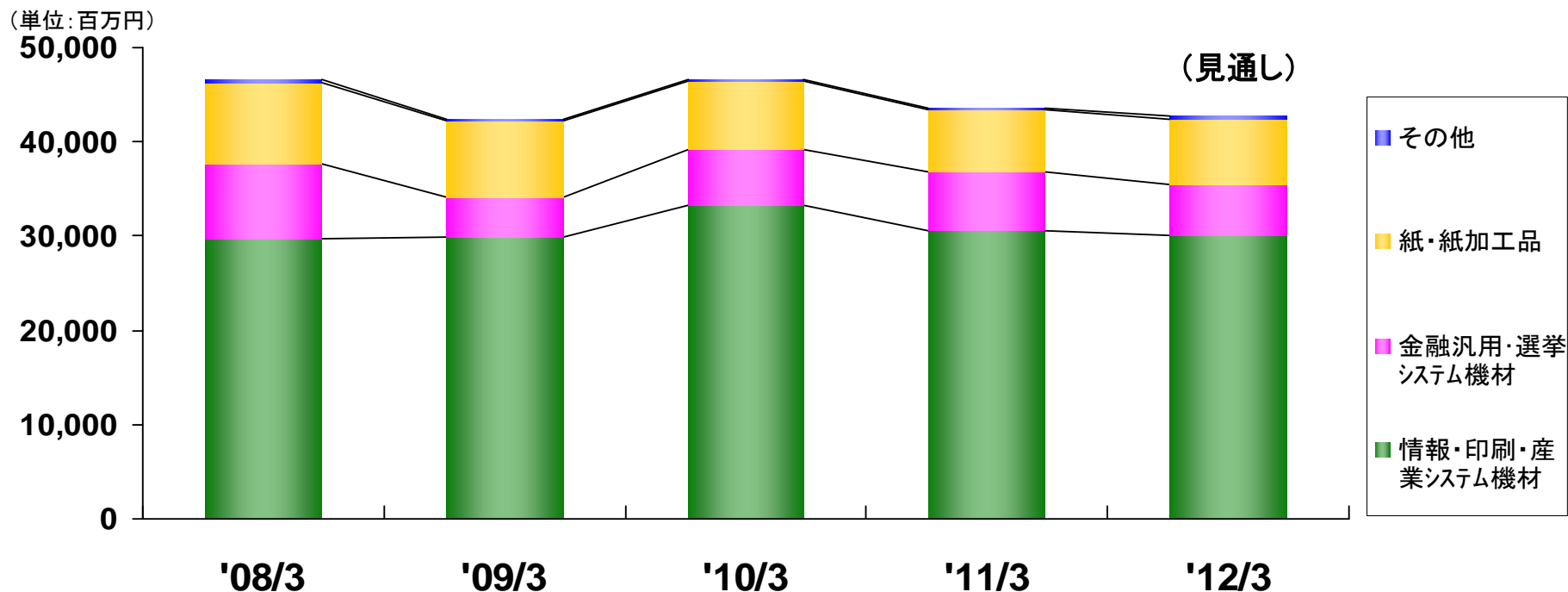
(単位: 百万円)



(単位: 百万円)

	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3(見通し)
売上高	46,563	42,438	46,669	43,604	42,688
営業利益	2,476	923	3,557	1,870	1,058
経常利益	2,683	1,119	3,766	2,016	1,143
当期利益	1,410	76	2,254	675	634

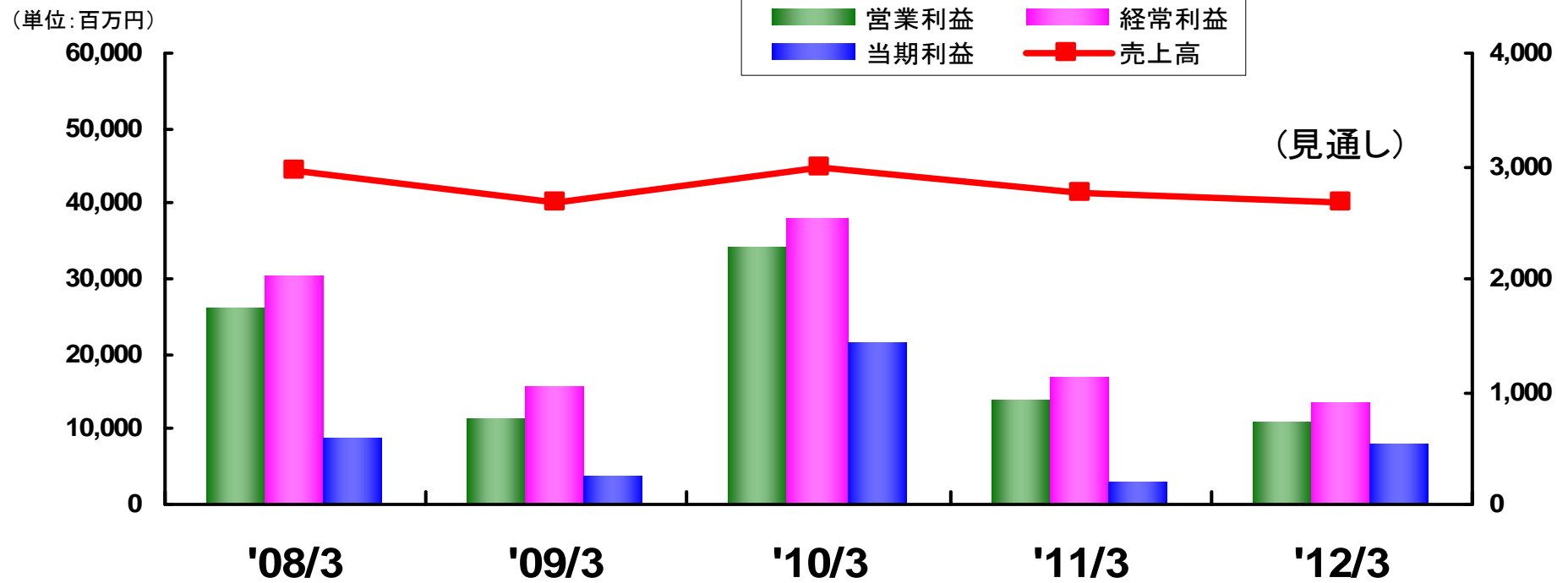
セグメント別売上高推移（連結）



(単位:百万円)

	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3(見通し)
情報・印刷・産業システム機材	29,778	29,853	33,263	30,569	30,121
金融汎用・選挙システム機材	7,917	4,216	5,843	6,200	5,431
紙・紙加工品	8,639	8,123	7,334	6,602	6,900
その他	228	245	227	232	234
合計	46,563	42,438	46,669	43,604	42,688

売上・利益の推移（単体）

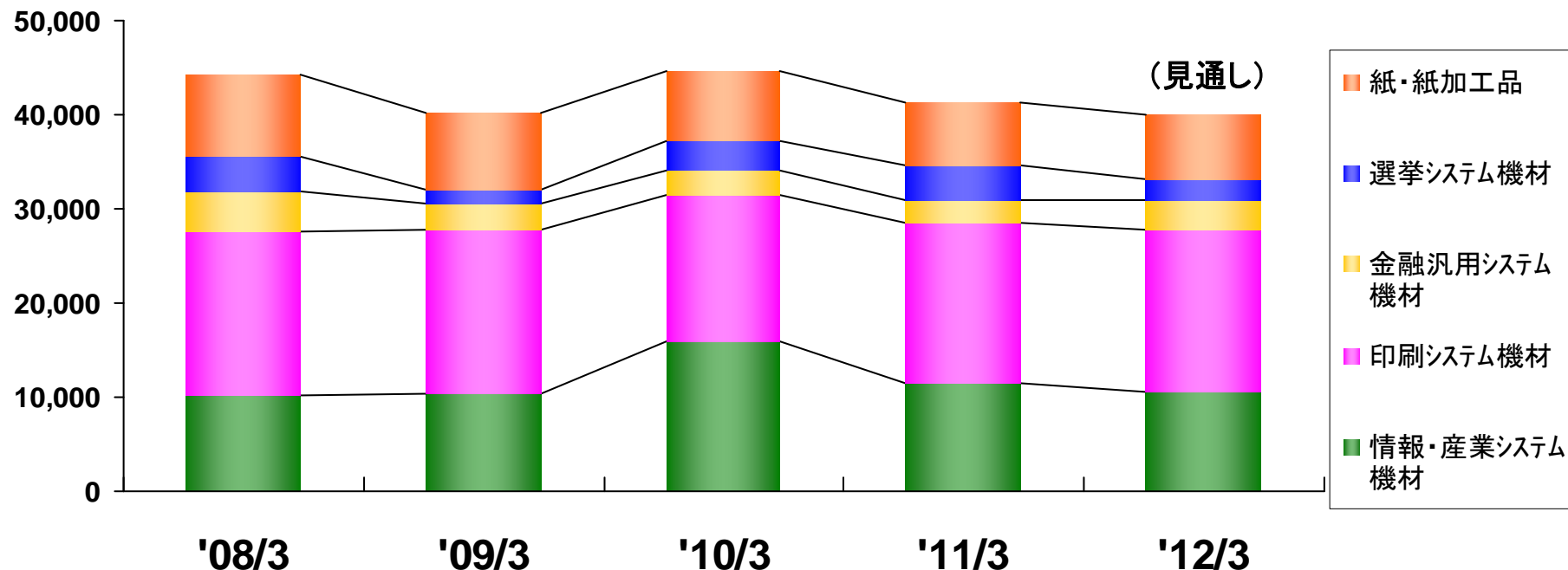


(単位: 百万円)

	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3(見通し)
売上高	44,178	40,145	44,637	41,242	40,000
営業利益	1,754	758	2,281	931	746
経常利益	2,031	1,046	2,528	1,128	894
当期利益	589	264	1,445	190	536

部門別売上高推移（単体）

（単位：百万円）



（単位：百万円）

	'08/3	'09/3	'10/3	'11/3	'12/3(見通し)
情報・産業システム機材	10,220	10,379	16,017	11,424	10,600
印刷システム機材	17,417	17,435	15,436	17,026	17,100
金融汎用システム機材	4,255	2,787	2,598	2,496	3,200
選挙システム機材	3,645	1,418	3,250	3,692	2,200
紙・紙加工品	8,639	8,123	7,334	6,602	6,900
合計	44,178	40,145	44,637	41,242	40,000

業績の推移

【連結】

(単位:百万円)

	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3 見通し
売上	43,753	42,772	43,355	46,563	42,438	46,669	43,604	42,688
情報・印刷	28,184	29,761	29,982	29,778	29,853	33,263	30,569	30,121
金融汎用・選挙	7,660	5,918	5,784	7,917	4,216	5,843	6,200	5,431
紙・紙加工品	7,672	6,852	7,347	8,639	8,123	7,334	6,602	6,900
その他	235	239	240	228	245	227	232	234
合計	43,753	42,772	43,355	46,563	42,438	46,669	43,604	42,688
営業利益	1,776	1,846	1,206	2,476	923	3,557	1,870	1,058
経常利益	1,876	1,974	1,311	2,683	1,119	3,766	2,016	1,143
当期純利益	922	511	765	1,410	76	2,254	675	634
1株利益	110円62銭	60円5銭	96円35銭	177円54銭	9円64銭	283円74銭	85円0銭	79円83銭
設備投資	377	246	296	378	377	662	386	190
減価償却費	611	424	377	397	403	494	549	398
研究開発費	121	28	50	30	98	139	59	105

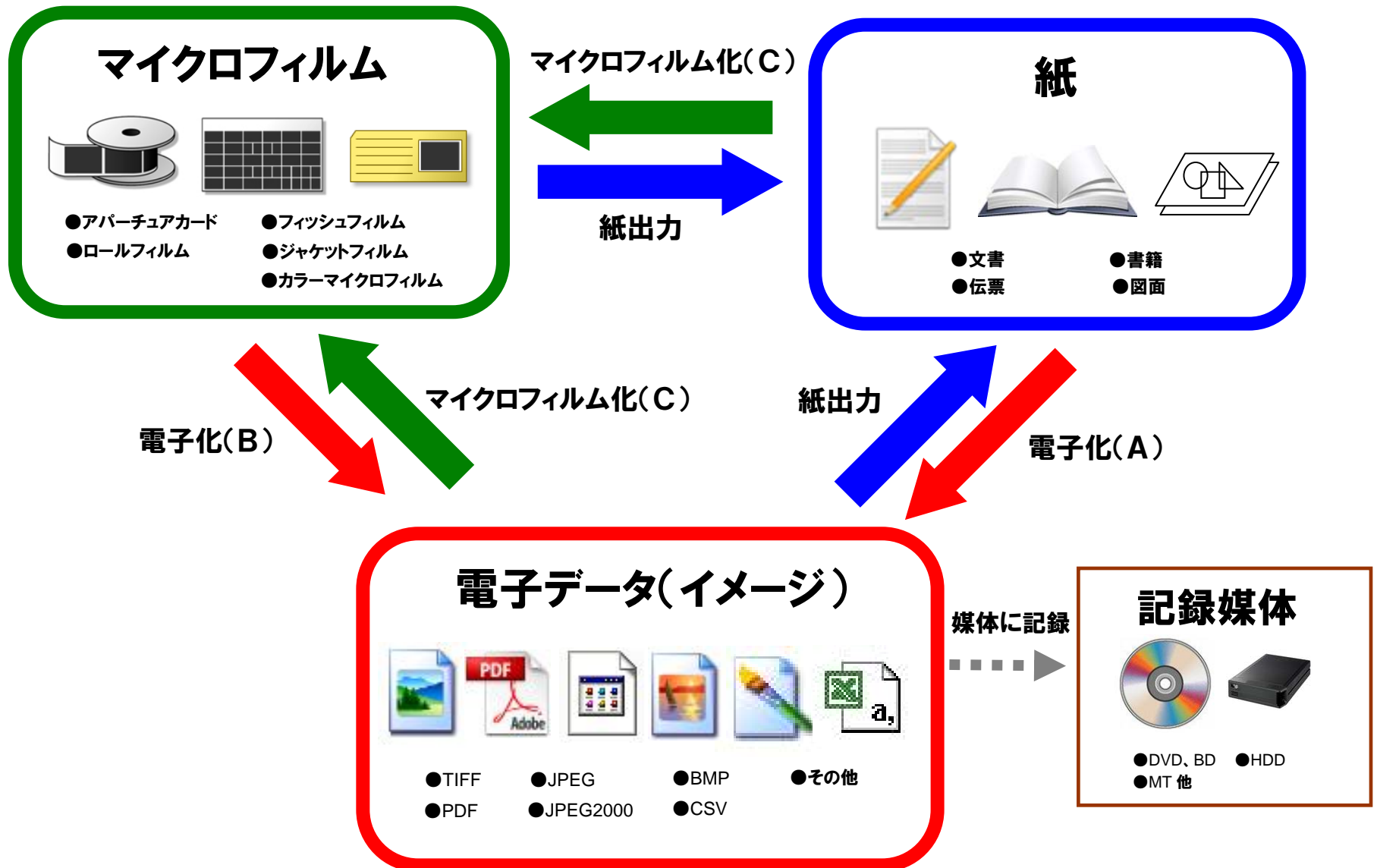
【単体】

(単位:百万円)

	2005/3	2006/3	2007/3	2008/3	2009/3	2010/3	2011/3	2012/3 見通し
売上	41,306	40,411	40,927	44,178	40,145	44,637	41,242	40,000
情報	10,659	11,277	10,197	10,220	10,379	16,017	11,424	10,600
印刷	15,329	16,312	17,539	17,417	17,435	15,436	17,026	17,100
金融汎用	4,807	2,945	3,780	4,255	2,787	2,598	2,496	3,200
選挙	2,835	3,023	2,062	3,645	1,418	3,250	3,692	2,200
紙・紙加工品	7,674	6,852	7,347	8,639	8,123	7,334	6,602	6,900
合計	41,306	40,411	40,927	44,178	40,145	44,637	41,242	40,000
営業利益	1,442	1,455	677	1,754	758	2,281	931	746
経常利益	1,612	1,631	874	2,031	1,046	2,528	1,128	894
当期純利益	861	681	477	589	264	1,445	190	536
1株利益	104円75銭	82円66銭	60円4銭	74円15銭	33円23銭	181円87銭	24円3銭	67円52銭

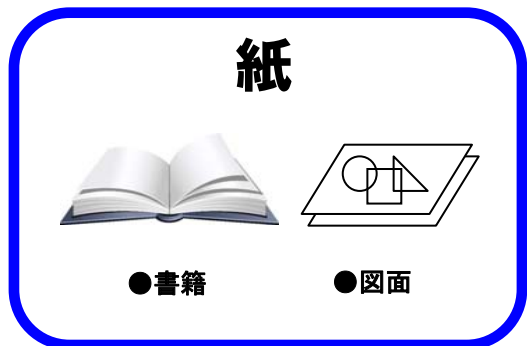
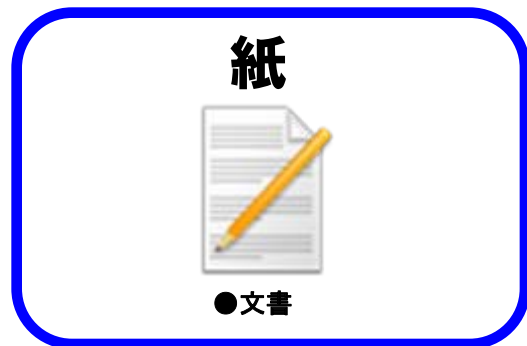
メディアコンバート事業 について

1. メディアコンバートサービスの概要



(A) 紙媒体を電子データ化するサービス

- ペーパースキャニング : 文書・書籍及び技術資料・図面等をお預かりし整理・分類した後、パソコンで検索・閲覧するため電子媒体(CD、DVD、etc.)にコンバート(変換)します。情報のデジタル化・コンパクト化。
- データ入力 : デジタルデータのデータベース検索のために必要な情報の入力。



(B) マイクロフィルムを電子データ化するサービス

●マイクロフィルムコンバート： 各種フォームのマイクロフィルムをお預かりし、整理・分類してパソコンによる検索・閲覧用の電子媒体(CD、DVD、etc.)へコンバート(変換)します。


●データ入力 : デジタル・フィルムイメージのデータベース検索のために必要な情報の入力。



(C) 紙媒体・電子データをマイクロフィルム化するサービス

●マイクロフィルム撮影：紙からマイクロフィルムに変換します。

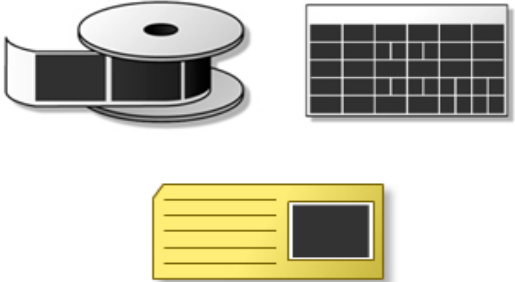
紙



- 文書
- 書籍
- 伝票
- 図面

マイクロフィルム
カメラ撮影

マイクロフィルム



- フィッシュフィルム
- アパーチュアカード
- ロールフィルム
- ジャケットフィルム
- カラーマイクロフィルム

●マイクロフィルム撮影：電子データからマイクロフィルムに変換します。

電子データ(イメージ)



電子化文書 + CSV(属性)
(TIFF, PDF, BMP, JPEG, JPEG2000他)



2. 特徴・強み

● 元資料に対する万全なセキュリティ管理

● 高品質の加工処理

- データ作成前の資料整理
- 資料のスキャニング
- 電子化データの検査

一貫した工程管理



正確で効率的なデータベース作り

長年のマイクロフィルム化サービスのノウハウ

〔書籍の電子化作業〕

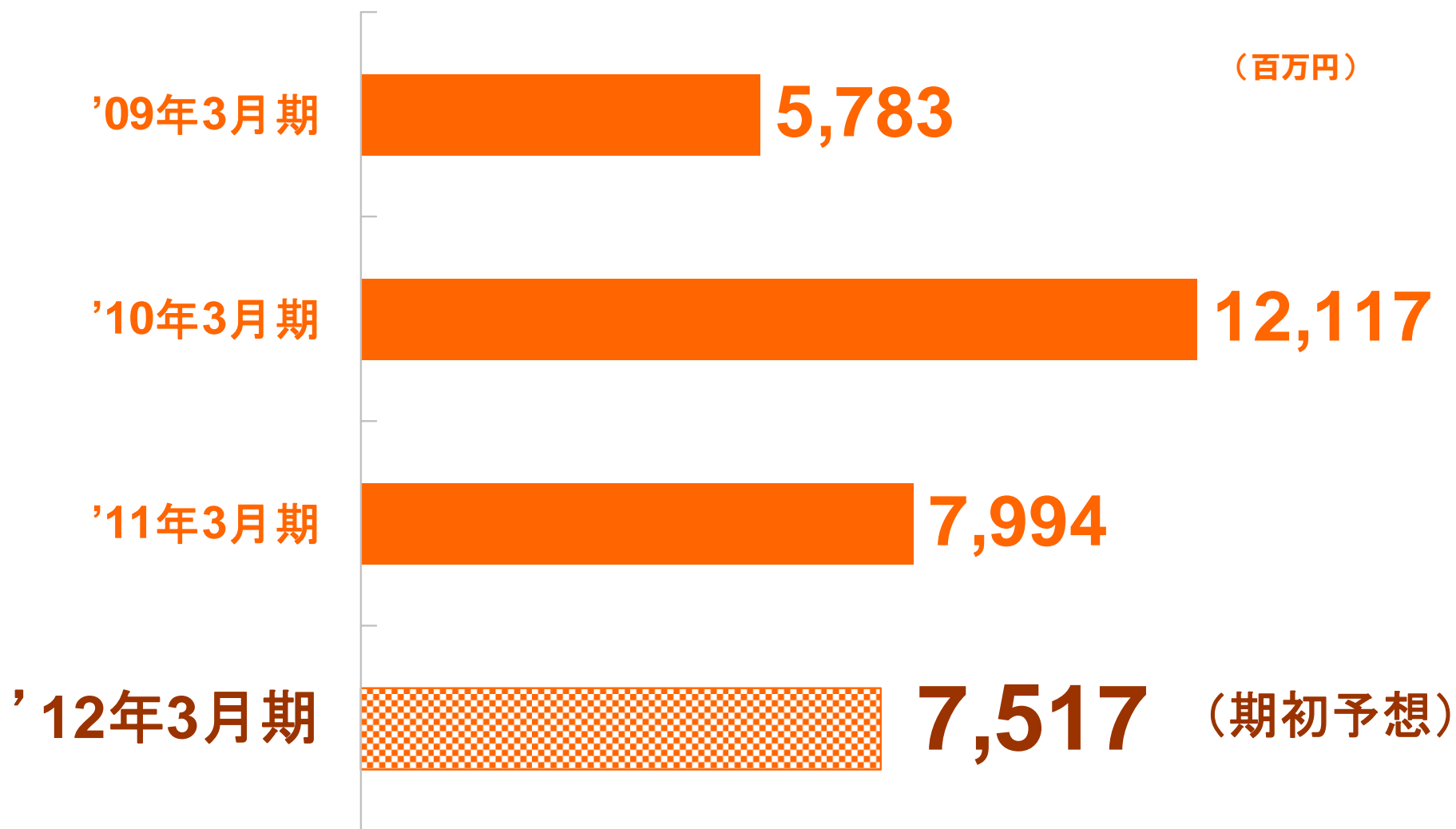


資料のスキヤニング

電子化データの検査

3. メディアコンバート売上の推移

(情報・印刷・産業システム機材セグメント)



4. 事業環境

官公庁・自治体からの需要 ➡ 拡大基調

(売上構成比:80%)

- 「公文書管理法」の施行(2011年4月)
= 各省庁における行政文書の管理強化(一元化)
➡ 過去文書のデジタル化需要の増大
- 各自治体へも公文書の管理強化が波及

民間企業からの需要 ➡ 着実に拡大

(売上構成比:20%)

- 業務効率向上のためのIT化進展
- 「e文書法」施行(2005年4月)
= 財務・税務書類:電子化文書での保存を認める
➡ デジタル化需要の拡大

セキュリティ対策としての需要

震災の教訓：紙媒体による文書保管リスク



分散化

文書デジタル化・マイクロフィルム化

需要拡大